

キャラクター名
 炎上 凍華 (えんじょう とうか)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGNエージェントC	カヴァー	ボディーガード
	サラマンダー					
オプション			年齢	26	性別	女
覚醒	命令	衝動	憎悪	初期侵食率	33	%
出自	貧困	経験	心の壁	邂逅	忘却	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	4	0	0			4	行動値	7
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	7
精神	2	1	2			5	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1	9	交渉		
回避			知覚		1	意志	1	1	調達	1	3
運転:		2	芸術:			知識:	2		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
UGN幹部	
防弾防刃ジャケット	
噂好きの友人	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
渴望のフロス	P 執着	N 憎悪		
PC3	P 好奇心	N 不安		
おみこさん(UGNの同士)	P 遺志	N 嫌気		
PC1	P 親近感	N 憐憫		
PC4	P 連帯感	N 憤懣		
ピヨ太郎	P 好奇心	N 不快感		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト	2	2	メジャー					
効果:	クリティカル値-2							
	1							
効果:								
終末の炎	1	2	マイナー		自身		80	
効果:	【Lv×5】まで攻撃力+【消費したHP】							
焦熱の弾丸	1	1	メジャー	視界		RC		
効果:	攻撃力+【Lv+2】 射程攻撃							
炎神の怒り	4	3	メジャー	至近	自身	技能		
効果:	組み合わせたエフェクトのダイス【Lv+1】							
プラズマカノン	3	4	メジャー		単体	RC	100	
効果:	攻撃力+【Lv×5】 射程攻撃							
	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

恵まれない家庭の出自だった。
 父親は金遣いがわるく、母親はそんな父を捨てて家を出ていった。
 父親と二人で暮らす生活はまだ幼い彼女に心の壁を築かせてしまうほど、ひどいものだった。
 思春期になるとそんな家庭に嫌気がさし、家出を繰り返していくようになる。
 夜道を行き場もなくふらふらしていたとき偶然あきらと出会い、以降自身と境遇の近い彼女は心の拠り所となった。
 「憎いのなら殺してしまえばいい」
 それは冗談なのかもしれない、それでもあきらが何気なく放ったひとことは彼女の中の何かを変える。
 父親からの暴力に耐えられなくなったある日、彼女は突如オーヴァードに覚醒。
 父親と自身の家を含めた、周囲のあらゆるものを燃やしてしまう。
 その時彼女は悪魔になった、だれも助けてくれないし誰にも許されないことをした。
 そんな彼女の手を引いて一緒に遠くに逃げてくれたのがあきらだった。
 彼女はもう1人の家族みたいな存在であり、親友になろうか恋人になろうか昔と関係性が変わることは無い。
 2人でひとつのような存在。どちらかといえば姉妹に近い。
 そんな人物が殺された。
 『渴望のフロス』という人物によって。
 正直彼のことはよくわからない、生い立ちも、戦った事情も何も分からない。
 話し合えば何かわかりあえることがあるのかもしれない。もしかしたらあきらが悪かったのかもしれない。
 復讐どとかかたき討ちは何の意味もないと豪語する人物がいるのかもしれない。